

米・プロ野球独立リーグでプレーしている、坂間悠希選手からメッセージが届いています！！

・坂間悠希選手のコメント

『今年は 24 歳の時から一度はプレーしてみたいと思っていた American Association league でプレー出来るという事で昨年と比べしっかり準備をして渡米しましたが、予想以上に選手のレベルは高く結局シーズンで一度も投げる事なくリリースされた事に、自分自身とても不甲斐ない気持ちと悔しい気持ち、そして契約に至るまで携わってくれた方々に申し訳ない気持ちでいっぱいでした。

しかし、テキサスに滞在した 3 週間で 14 年間メジャーリーグにおいて活躍した投手コーチのもとで野球人としても、一人の人間としてたくさんの事を学び、盗む事が出来たのでこの経験を今後の人生に活かしていきたいと思っています。

そして現在は縁があって Pacific Association league のひとつである Sonoma Stompers というチームでプレーさせてもらっています。3A や 2A 経験者もいて良い意味でも悪い意味でも驚くようなプレーが毎試合起こるおもしろいリーグです。開幕から試合終盤のランナーを置いての対左打者での登板が多く、緊張もしますが、マウンドに上がったらとにかくキャッチャーのミットめがけて思いっきり腕を振る事だけを意識して投げています。ヒット一本で勝敗が決まる場面でもありますし、流れをこちらに引き寄せる場面でもあるのでやり甲斐を感じながら投げていました

が、最近になり元々クローザーで投げていた選手が DL に入ったため監督からクローザーに指名されました。なかなかこんなチャンスは巡ってこないののでしっかりクローザーとして結果を残し、優勝の瞬間マウンドにいる事が今の目標です！！

最後になりますが、今回渡米するにあたり僕の応援 T シャツを買って頂いた方や、違った形で応援して下さいているみなさんにシーズン終了後に良い報告が出来るように最後まで全力で頑張りますのでこれからも応援宜しくお願いします！！』

コロンビアのウィンターリーグ、日本のプロ野球独立リーグ、アメリカのプロ野球独立リーグなど、場所を変えて海外では 4 シーズン目の坂間選手。現在はすっかりクローザーとして活躍する一方で、それまではリリーバーとして相手の勢いを止め、流れをチームに引き寄せることを示す、6 勝を挙げる活躍を見せています。
今後の活躍も期待しています！！

